

今月のおすすめ図書

◆一般図書

わたしたちが光の速さで進めないなら



キム・チョヨブ／著 早川書房

事故により異星に一人取り残された女性は、人によく似た異星人「ルイ」と遭遇し……。孤独な寂しさに優しく寄り添う、静かで穏やかなSF短編集。

教養としてのクラシックの名曲100



多田 鏡子／著 山本 友重／監修

日本文芸社

芸術の秋、クラシック音楽を聴いてみませんか？歴代の名曲を紹介しつつクラシック音楽に関するさまざまな事柄が分かりやすく解説された、読みやすい1冊です。

♥児童図書

ピーチとチョコレート



福木 はる／著 講談社

太めな体型を気にしつつも、明るく振る舞う萌々。窮屈な中学生生活で出会ったのはヒップホップ！ルッキズムにぶちかませ！疾走感と爽快感あふれる1冊。

音楽を お月さまに



フィリップ・ステッド／文 エリン・ステッド／絵 田中万理／訳 ぶねうま舎

一人でチェロを弾きたい少女と空から落とされてしまったお月様の、心の交流。お月様のために彼女が奏でた音楽は、どんなものだったのでしょうか。

ぶらり らいぶらり

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館 (☎ 22-2612 FAX 22-2637)

開館時間 平日：午前9時～午後7時

土・日・祝日：午前10時～午後6時

今月の休館日 月曜日、6日～15日(特別資料整理)、31日(月末資料整理)

源氏物語の講演会を開催します

◆講演会

「源氏物語の原文を味わう～葵の巻・賢木の巻～」

高い教養・知性やプライドを持つ六条御息所は光源氏との愛を叶えられず、光源氏の正妻・葵の上に生霊となって襲いかかる。御息所もまた自らの業の深さに慄然とする。愛の破局を悟った御息所は都を去る決意をし、光源氏と嵯峨野・野宮で別れの時を過ごす…。物語の名場面を分かりやすい講義で鑑賞します。

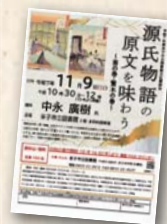
▷講師 中永 廣樹 さん

▷とき 11月9日(日)
午前10時30分～正午
※開館：10時～

▷参加費 無料

▷申込み 電話・FAX・カウンター
※10月16日(木)～申込受付開始

▷定員 100人



特別資料整理のため休館します

10月6日(月)から15日(水)まで特別資料整理のため休館します。この間に所蔵資料(約35万冊)の点検・整理を行います。

※休館中も、玄関横の返却ポストと図書のインターネット予約を利用できます。

今月の催し (☆印は要事前予約)

「おはなし会」

▽木曜おはなし会(ほしのぎんか・火曜の会)

毎週木曜日 午前10時40分

▽おはなしかご(米子おはなしかご)

18日(土) 午前10時30分

「各種講座」

▽つつじ読書会『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』三宅 香帆 著(集英社) (初めての方☆)

4日(土) 午後2時

▽楽しく漢文に学ぶ会(初めての方☆)

5日(日) 午後1時30分

▽いきいき長寿音読教室

10月の開催はありません

※11月の予約は11月4日(火)受付開始

▽古文書研究会「多比能實久佐」ほか

25日(土) 午後1時30分

▽鳥取大学サイエンスアカデミー

25日(土) 午前10時30分

▽図書館まつり

11月1日(土)～2日(日)

いずれも午前10時から

「2階ギャラリー」

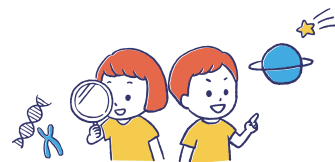
▽第4回宝林堂キッズコンテスト

16日(木)～30日(木)

▽古地図に残る幻の駅・路線

山陰地方を訪れて

1日(水)～5日(日)、16日(木)～25日(土)



昨年設置した、児童文化センター入口のハロウィンフォトスポットも大好評でした！



昨年は見て楽しい、遊んで楽しい「ハロウィンけん玉」を作りました♪

近年、日本でもすっかり秋の定番行事となったハロウィン。10月31日の夜には、街がオレンジや紫の飾りに彩られ、仮装を楽しむイベントやパレードが各地で行われます。

その象徴といえ、カボチャをくり抜いて顔を作り、中に灯りをともした「ジャック・オー・ランタン」。実はこれ、ハロウィン文化の発祥地とされるアイルランドなどでは、もともと白いカブで作られていました。生前の素行が悪く、天国にも地獄にも行けなくなっ

ハロウィンを楽しもう！

た男ジャックが、カブをくり抜いたランタンを手にさまよい歩く——そんな伝承にふさわしく、彫られた顔もかなり不気味だったそうです。やがてこの風習がアメリカに渡ると、豊富に収穫でき、彫りやすく見た目も華やかなカボチャが使われるようになりました。

児童文化センターではハロウィン本番に先駆け、10月5日に工作イベントを開催します。カボチャやお化けをテーマにした、可愛くてちょっぴり怖い作品作りを楽しんでみませんか？

美術館通信

第69回 鳥取県美術展覧会（県展）

会期：10月11日（土）～19日（日）[会期中無休]

観覧無料

「鳥取県美術展覧会（県展）」は広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することで、創作活動の振興を図り鑑賞の機会を提供し、美術、文化の振興に寄与することを目的に毎年開催している公募展で、県内の4つの美術館を巡回します。

米子市美術館では、全8部門（洋画・日本画・書道・工芸・彫刻・版画・写真・デザイン）の受賞作品と入選作品を展示します。会期中は来場者による「あなたが好きな作品賞」を選ぶ作品投票を実施。展示作品は一部を除き写真撮影も可能です。

ぜひ今年も、個性豊かな県民の作品の数々をご覧ください。

▶ギャラリートーク（申込不要）

10月11日（土）午前10時30分～11時30分

洋画・版画・彫刻・写真部門の各展示室を回ります。

〒米子市美術館 (☎ 34-2424 FAX 33-0679)

